

全会一致で議決した議案等		結果	
市長提出議案	その他	字の変更について 国土調査事業の実施により、地籍の明確化を図るため水原及び外城区域内において混在している字を変更する。	可決
		市道路線の変更について 緑町開発に伴い延伸又は組替えした3路線、赤水押切線改良に伴い組替えした2路線を変更認定する。	可決
		市道路線の認定について 幹線市道と主要観光地を結ぶ1路線、緑町と北本町の開発による2路線、赤水押切線改良に伴う市道組替えによる1路線を認定する。	可決
		工事請負契約の締結について 制限付一般競争入札に付した消防分署建築工事について、(株)坂詰組と2億9,820万円で請負契約を締結する。	可決
請願	防犯灯設置の請願 原～大野地間の市道に防犯灯を設置してほしい。	採択	
	TPP交渉参加反対に関する請願 TPP交渉参加に反対し、国民が納得できる交渉方針の確立等を政府に働きかけてほしい。	採択	
陳情	適正規模の少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める陳情 適正規模の少人数学級の推進と、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元することを求める意見書を国の関係機関に提出してほしい。	採択	
意見書	TPP交渉参加反対に関する意見書の提出について TPP交渉参加に反対し、国民が納得できる交渉方針の確立等を求める意見書を政府に提出する。	可決	
	適正規模の少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について 適正規模の少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書を政府に提出する。	可決	

平成24年度(11月～3月分)阿賀野市議会政務調査費 収支報告

政務調査費とは

政務調査費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、条例に基づき会派及び議員に対して交付されるもので、残額は市に返還しています。会派には月額10,000円×会派所属議員数、議員には月額10,000円を交付しています。平成24年度(11月～3月分)の収支報告が提出されましたので報告します。

(単位：円)

会派名・議員名	項目	収入	支出						計	残額(返還額)	
			調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費			事務費
日本共産党(4名) 山田早苗、稲毛明、宮脇雅夫、倉島良司		200,000						210,530	210,530	0	
公明党(1名) 村上清彦		50,000	30,698	22,300		7,665		2,150	62,813	0	
新政クラブ(3名) 近山修、佐竹政志、江口卓王		150,000	87,720			18,700			106,420	43,580	
天野美三男		50,000	27,840			25,600			53,440	0	
市川 英敏		50,000	47,220			4,000			51,220	0	
山賀 清一		50,000	27,840			23,010			50,850	0	
雪 正文		50,000	32,698			11,500			44,198	5,802	
風間 輝栄		50,000		47,200		14,750			61,950	0	
中島 正昭		50,000				26,300	23,625		49,925	75	
石川 恒夫		50,000		47,200			5,250		52,450	0	
高橋 幸信		50,000		47,200		5,250			52,450	0	
遠藤 智子		50,000				36,576			36,576	13,424	
浅間 信一		50,000				50,390			50,390	0	
山崎 正春		50,000		47,200		27,785			74,985	0	
山口 功位		50,000		47,200		3,568			50,768	0	
合計		1,000,000	254,016	258,300	0	0	255,094	239,405	2,150	1,008,965	62,881

議員表彰

6月定例会において、全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から表彰が伝達されました。

倉島 良司 議員 (議員在職15年以上) 稲毛 明 議員 (議員在職10年以上)

在職期間は、合併前の町村議員在職期間を表彰規程により換算(在職年数の2分の1)してあります。

また、山口功位議長及び清水友行前議長に、全国市議会議長会評議員としての活動に対し感謝状が贈られました。

議会を傍聴して

初めての傍聴でした。入り口で資料をいただきましたが、膨大な量に驚きました。一般質問の項目はアベノミクス、従軍慰安婦、TPP、そして憲法96条改正などの国政の問題から、阿賀野市の振興や子育て、教育の問題、健康に関わる問題など、私たちの生活に密着したものでした。事前に質問事項が提出されているとはいえ、1つ1つの項目に真摯に答えなければいけない市長は大変だと思いました。一方では用意した原稿を読み上げるので、お芝居のようでもありません。語弊があるかもしれませんが、爆弾質問が出て、市当局がおろおろし、議会が盛り上がる場面があったら面白いかなとも思いました。

3日間の一般質問に13名の議員が立たれましたが、どの政党・会派かが分かって、その政党・会派の傾向が分かって、より理解が深まるのではないかと思います。

今後も傍聴したいと思います。またもっと多くの市民が傍聴すればとも思いました。

(稲荷町 桐生良男)

編集後記

議会も市民の皆さんから分りやすい議会、理解しやすい議会、それに何としても議会の動きが一目で分かる議会を目指して、『議会だより』の発行、『議会報告会』の開催、『本会議インターネット中継』、さらには本定例会から議案に対する『議員間の自由討議』の実施など、提出された議案に対して、議員本人がどう考えているのか等十分意見を出して議論し、賛成、反対をする事としております。

その他、請願については、提出者から希望があれば意見を聞く事などを実施することとしております。

議会改革のために、議員全員常日頑努力致しております。よろしく願います。

(広報部会委員 山崎 正春)

阿賀野市議会改革推進特別委員会広報部会

部会長 村上清彦
副部会長 天野美三男
山崎正春
遠藤智子
山毛修明
近山修